金銭消費貸借契約書（借用書）

　　　　　年　　月　　日

貸　　主（甲）　　会社名

　　　　　住所

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

借　　主（乙）　　住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

連帯保証人（丙）　住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

下記の金銭消費貸借契約（借用書）を証するため、本契約書3通をを作成し、各当事者署名押印の上、各1通を所持する。

甲および乙は、次の通り金銭消費貸借契約を締結した。

第1条（貸借）

甲は、乙に対し、　　　　　年　　月　　日、金　　　万円を貸し渡し、

乙はこれを受け取った。

第2条（返済期日・返済方法）

乙は、甲に対し、前条の借入金　金　　　　万円を　　　　年　　月　　日までに支払うこと。支払い方法は、就業規則及び、労使協定に基づき、給与から毎月

　　　　万円ずつ控除をおこなう。

第3条（利息）

利息は、就業規則に基づき、元金に対し年　　　％の割合とする。

第4条（期限の履歴の喪失）

乙について、次の事由のうちいずれかが生じた場合は、甲からの通知・催告がなくても乙は当然に期限の利益を失い、直ちに元金と利息を支払う。

①　第2条、第3条の支払いを1回でも怠ったとき。

②　他の債務について仮差押、仮処分または強制執行を受けたとき。

③　他の債務について競売、破産または民事再生の申し立てを受けたとき。

④　退職したとき、または解雇になったとき。

第5条（連帯保証人）

丙は、乙が返済を行うことができない場合、乙と連帯しての債務の履行の責を追うものとする。